

令和元年度

野田健康福祉センター運営協議会資料

総務企画課

1 庶務業務	1
2 医療機関立入検査	1
3 薬事監視	1
4 毒物劇物監視	1
5 地域保健医療計画推進事業	2
6 広報啓発事業	3
7 統計調査等事業	4
8 学生等の保健所実習	4
9 野田健康福祉センター運営協議 会等の開催	5
10 地域防災対策事業	6

地域保健福祉課

1 保健師関係指導事業	7
2 母子保健事業	8
3 成人・老人保健事業	10
4 一人ひとりに応じた健康支援事業	11
5 総合的な自殺対策推進事業	11
6 地域・職域連携推進事業	12
7 栄養改善事業	14
8 歯科保健事業	17
9 精神保健福祉事業	18
10 肝炎治療特別促進事業	19
11 難病対策事業	19
12 民生委員・児童委員	20
13 児童福祉	20
14 ひとり親家庭等福祉	20
15 高齢者福祉	21
16 障害児福祉	21
17 配偶者暴力相談支援事業	21
18 戦傷病者の援護	21
19 中核地域生活支援センター事業	22
20 生活保護法	22

健康生活支援課

1 結核予防事業	23
2 感染症予防事業	24
3 感染症予防対策事業	24
4 結核・感染症発生動向調査事業	25
5 エイズ予防対策事業	25
6 難病相談事業	25
7 原爆被爆者対策事業	26
8 石綿による健康被害の救済給付 制度	26
9 食品衛生指導事業	27
10 狂犬病予防事業	28
11 動物の愛護及び管理事業	29
12 環境衛生指導事業	30

事業名	当年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
1 庶務業務	(1)収入・支出予算を適正に執行する。 (2)公有財産を適正に管理する。 (3)契約事務を適正に執行する。 (4)職員の人事、給与、旅費、福利厚生管理	(1)予算の執行状況 ①収入 調定額 4,085,587円 収入済額 4,038,067円 収入未済額 47,520円 不納欠損額 0円 ②支出 予算額 49,052,372円 支出負担行為額 27,122,021円 執行率 55.29% (4)職員数 センター長兼保健所長 1名 副センター長兼保健所次長 2名 主幹 1名 総務企画課 5名 地域保健福祉課 10名 健康生活支援課 9名 本務職員計 28名 兼務職員計 13名 合計41名
2 医療機関立入検査	医療機関への立入検査等を行う。 (1)病院への立入検査 10月～12月 8件 (2)新規開設した診療所の検査 (3)医療に関する相談・苦情対応 (4)有床診療所への立入検査(5年に1回) 9月～11月 2件	医療機関への立入検査等を行った。 (1)病院への立入検査7件を実施した。12月に1件実施予定。 (2)一般診療所2件、歯科診療所2件の検査を実施した。 (3)医療に関する相談・苦情22件につき、回答及び指導を行った。 (4)有床診療所への立入検査2件を実施した。
3 薬事監視	薬局及び医薬品販売業者等への立入検査を行う。 (薬局・医薬品販売業合わせて80件)	薬局・店舗販売業・卸売販売業等を対象に、立入検査を77件実施した。違反件数は38件あり、指導した。
4 毒物劇物監視	毒物劇物営業者への立入検査を行う。 (60件)	毒物劇物販売業等を対象に立入検査を40件実施した。違反件数は13件あり、指導した。

令和元年度年度事業進捗状況

課名 総務企画課（令和元年11月30日現在）

事業名	当年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
5 地域保健医療 計画推進事業	<p>地域の保健医療体制について検討することを目的とし、「地域保健医療連携・地域医療構想調整会議」を設置し、会議を開催する。(全県単位1回、全体会議1回、小委員会2回開催予定。時期未定。)</p> <p>※事務局である松戸健康福祉センターと共催</p>	<p>令和元年度第1回東葛北部地域保健医療連携・地域医療構想調整会議・小委員会を開催した。(令和元年7月31日東葛飾合同庁舎6階第2会議室)</p> <p>令和元年度第1回東葛北部地域保健医療連携・地域医療構想調整会議・本会議を開催した。(令和元年11月21日東葛飾合同庁舎6階第1会議室)</p> <p>第2回小委員会は令和2年1月30日開催予定。</p> <p>※事務局である松戸健康福祉センターと共催</p>

事業名	当年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
6 広報啓発事業	<p>野田健康福祉センターの業務・保健衛生に係る情報について広報・啓発する。</p> <p>(1)「市報のだ」へ業務等を掲載する。</p> <p>(2)野田健康福祉センター(保健所)ホームページへ情報掲載する。</p> <p>(3)平成30年度事業年報を発行する。 (令和元年10月予定)</p> <p>(4)「野田健康福祉センター(保健所)だより～すこやか通信～」を発行する (時期未定)。</p> <p>(5)健康づくり事業推進の一環として、野田市の行事に参加する。 参加予定行事 ・野田市健康づくりフェスティバル 主催:野田市保健センター(10月20日開催予定) 野田健康づくり協議会によるパネル展示、健康づくりアンケート、薬物乱用防止キャンペーンを実施予定</p> <p>(6)令和2年度版健康福祉センター(保健所)のしおりを作成する。 ※今年度は当センターが事務局となる。</p>	<p>健康福祉センターの業務・保健衛生に係る情報について広報・啓発した。</p> <p>(1)「市報のだ」へ業務等を掲載した。(毎月)</p> <p>(2)野田健康福祉センター(保健所)ホームページへ情報を掲載した。(随時更新)</p> <p>(3)平成30年度事業年報を発行。 (令和元年11月)</p> <p>(4)「野田健康福祉センター(保健所)だより～すこやか通信～」を発行予定。 (令和2年3月)</p> <p>(5)野田市健康づくりフェスティバルに参加。 (令和元年10月20日野田市保健センター) ア 野田健康づくり協議会による「食と健康」についてのパネル展示、健康づくりアンケートの実施 イ 感染症対策について(HIV、結核に関する啓発資材の配布) ウ 薬物乱用防止キャンペーン(啓発資材配布) エ 食中毒予防・メンタルヘルスについて(パンフレット配布)</p> <p>(6)令和2年度版健康福祉センター(保健所)のしおりを作成する。 (令和2年4月発行予定)</p>

事業名	当年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
7 統計調査等事業	健康福祉に関する以下の統計調査を行う。 (1)人口動態調査 野田市分の出生・死亡・死産・婚姻・離婚の5事象の統計(毎月) (2)衛生行政報告例 不妊手術、人工妊娠中絶手術の状況等についての報告(5月報告) (3)地域保健・健康増進事業報告 平成30年度における保健所及び野田市の公衆衛生活動状況の統計(5月報告) (4)国民生活基礎調査 管内1地区について令和元年6月6日現在の保健・医療・福祉等、国民生活の基礎的事項の調査 (5)医療施設動態調査 管内の病院・診療所の施設・機能についての報告 (6)病院報告 管内の病院の種別・病床数・患者の利用状況等についての報告	健康福祉に関する統計調査を行った。 (1)野田市分の出生・死亡・死産・婚姻・離婚の5事象の統計(毎月) (2)不妊手術、人工妊娠中絶手術の状況等についての報告(5月報告) (3)平成30年度における保健所及び野田市の公衆衛生活動状況の統計(5月報告) (4)管内1地区について令和元年6月6日現在の保健・医療・福祉等、国民生活の基礎的事項の調査 (5)管内の病院・診療所の施設・機能について報告(毎月) (6)管内の病院の種別・病床数・患者の利用状況等について報告(毎月)
8 学生等の保健所実習	看護職員の確保と資質向上を図るため、看護学部等の学生実習を実施する。 合同講義 4月22日(月) 2機関 8名 9月3日(火) 2機関 20～22名 ア 新潟大学(医)(2名2日間) イ 県立保健医療大学(栄養)(2名2日間) ウ 東京家政大学(栄養)(3名2日間) エ 東京家政学院大学(栄養)(3名2日間) オ 千葉大学(看護)(15名2日間) カ 聖徳大学(看護)(4名3日間) キ 順天堂大学(看護)(12名3日間)	実習生に対し効果的、効率的な教育訓練を実施した。 合同講義 4月22日(月) 1機関 3名 9月3日(火) 5機関 28名 ア 未実施 イ 県立保健医療大学(栄養)(2名2日間) ウ 東京家政大学(栄養)(3名2日間) エ 東京家政学院大学(栄養)(3名2日間) オ 千葉大学(看護)(14名2日間) カ 聖徳大学(看護)(3名3日間) キ 順天堂大学(看護)(11名3日間)

事業名	当年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
9 健康福祉センター運営協議会等の開催	<p>(1)野田健康福祉センター運営協議会を開催し、センターの運営に関する事項について審議する。 委員構成:市、医療関係団体、福祉関係団体、学識経験者、その他関係機関及び団体の代表者 審議予定事項 センターの事業について ほか</p> <p>(2)地域健康危機管理推進会議を開催し、管内で発生しうる健康危機を想定し、その対応について検討を行う。(8月までに開催予定) 主な議題(予定) 30年度実施訓練についての報告 今年度実施予定事業について</p>	<p>(1)野田健康福祉センター運営協議会を開催予定。(令和2年1月9日) 健康福祉センター管内の地域保健及び健康福祉センターの運営に関する事項について審議する。</p> <p>(2)地域健康危機管理推進会議を開催した。 (令和元年9月26日) 野田健康福祉センター管内で発生しうる健康危機を想定し、その対応について検討した。</p>

事業名	当年度事業の計画	左の実績（進捗状況）
10 地域防災対策	<p>災害時における情報の収集・提供・医療救護活動支援、保健活動等を実施する地域拠点としての機能強化を図る</p> <p>(1)災害時実働マニュアルの整備 ア 超急性期編の改訂 （人事異動によるもの等、随時改訂を行う）</p> <p>(2)防災行政無線に関する非常通信実施体制の総点検の実施（設備点検、通信訓練）</p> <p>(3)医療救護支援のための医薬品・医療器材の備蓄及び更新</p> <p>(4)訓練の実施 ア 情報伝達訓練の実施 （4月・10月予定） イ 災害時実働マニュアル訓練 全職員を対象に実施。</p> <p>(5)野田市で行う訓練等への参画 ア 野田市水防演習 （令和元年5月 センター長出席予定） イ 野田市総合防災訓練（実施日未定） ブース設営による体験型訓練 野田市保健センターと共同参加予定 ウ 野田市災害医療協議会 （開催日時・回数未定）</p>	<p>災害時における情報の収集・提供・医療救護活動支援、保健活動等を実施する地域拠点としての機能強化を図った。</p> <p>(1)災害時実働マニュアルの整備 超急性期編の改訂（随時改訂）</p> <p>(2)防災行政無線に関する非常通信実施体制の総点検の実施 （設備点検、通信訓練）</p> <p>(3)医療救護支援のための医薬品・医療器材の備蓄及び更新</p> <p>(4)訓練の実施 ア 情報伝達訓練の実施 （平成31年4月25日・令和元年10月25日） イ 災害時実働マニュアルに基づく訓練 （令和元年10月29・30日）</p> <p>(5)野田市で行う訓練等への参画 ア 野田市水防演習（令和元年5月12日） イ 野田市総合防災訓練（令和元年10月5日） ウ 野田市災害医療協議会（令和元年8月9日・8月28日）</p>

令和元年度年度事業進捗状況

課名 地域保健福祉課(令和元年11月30日現在)

事業名	当年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
1 保健師関係 指導事業	<p>(1)保健所保健師活動 家庭訪問等個別指導 ※小児慢性特定疾病の申請時等に面接</p> <p>(2)保健師関係研修会</p> <p>ア 管内保健師業務連絡研究会を開催する。 ①5月17日 講演「業務研究のテーマを考えよう！」 講師:千葉県立保健医療大学 雨宮准教授 グループワーク ②11月29日 講演「災害時保健活動」 講師:野田市防災安全課職員、旭市保健師 災害時保健活動報告会 ③1月7日 講演「産後うつ対策(仮)」 講師:北里看護大学 新井陽子准教授 講演「相談支援専門員の役割」 講師:社会福祉法人はーとふる 坂美雪氏</p> <p>イ 所内保健師研究会 (年3回程度)</p> <p>ウ 保健所保健師ブロック研修会に参加する。 ※習志野健康福祉センターが開催 (東葛ブロック保健所で輪番)</p> <p>エ 看護管理者研修会を開催する。 院内の災害時看護体制について検討</p>	<p>(1)保健所保健師活動 家庭訪問等個別指導状況 長期療養児 訪問実6件・延7件、面接実46件・延46件</p> <p>(2)保健師関係研修会</p> <p>ア 管内保健師業務連絡研究会 ①(5月17日 11名) 講演「業務研究のテーマを考えよう！」 講師:千葉県立保健医療大学 雨宮准教授 グループワーク ②(11月29日 25名) 講演「野田市防災計画における保健師の役割について」 講師:野田市防災安全課 職員 講演「旭市災害時保健活動マニュアルについて」 講師:旭市保健センター 職員 ③(1月7日 開催予定)</p> <p>イ 所内保健師研究会 (4月25日 感染症発生のため中止) (8月13日 5名) (3月予定)</p> <p>ウ 保健所保健師ブロック研修会 (令和2年2月3日 市川保健所にて開催予定)</p> <p>エ 看護管理者研修会 (令和元年2月頃予定)</p>

事業名	当年度事業の計画	左の実績（進捗状況）
2 母子保健事業	<p>(1) 母子保健推進協議会を開催する。 (2月頃) ※産後ケア連絡調整会議と併せての開催を検討。</p> <p>(2) 母子保健従事者研修会(年2回) ※第2回は管内保健師等業務連絡研究会と併せて開催予定</p> <p>(3) 人工妊娠中絶届出を毎月受理。集計し年報を衛生行政報告に報告する。</p> <p>(4)医療給付事業 ア 特定不妊治療費助成の申請事務を行う。 イ 小児慢性特定疾病医療費助成の申請事務を行う。 ※対象疾病が762疾病に拡大(令和元年7月)</p>	<p>(1) 母子保健推進協議会(産後ケア連絡調整会議と共催) 令和2年2月21日(金)開催予定 テーマ(案)「切れ目ない妊産婦への支援～産後ケア」</p> <p>(2) 母子保健従事者研修 ① 第1回母子保健従事者研修会(精神保健福祉講座と共催) 対象機関:野田市、キッコーマン総合病院、江戸川病院、小張総合病院 アイレディースクリニック、のだネット等 計19名 時期:10月15日(火) 講演:「地域でつくる周産期メンタルヘルス～松戸・柏の取り組みから～」 講師:たけだメンタルクリニック 武田直己氏(精神科医) ②第2回母子保健従事者研修会(第3回管内保健師等業務連絡研究会と共催) 対象:野田市保健師・助産師、産婦人科標榜医療機関の職員、子育て支援に関わる者 等 時期:1月7日(火)実施 講演:「産後うつ対策(仮)」、事例検討 講師:北里大学看護学部 准教授 新井陽子氏</p> <p>(3) 人工妊娠中絶届出を受理し衛生行政報告で年報を報告。(届け出数131件)</p> <p>(4)医療給付事業 ア 特定不妊治療費助成の申請事務(助成件数実29件、延45件) イ 小児慢性特定疾病医療費助成の申請事務 (受給者166名、新規申請11名) ※対象疾病762疾病</p>

事業名	当年度事業の計画	左の実績（進捗状況）
	<p>(5)小児慢性特定疾病児童自立支援事業 病態栄養教室と併せて10月に開催予定。 対象:IBDの患者・家族、市保健師、栄養士等 「IBD患者の支援・食事(仮)」</p> <p>(6)思春期保健相談事業 市教育委員会と共同で思春期に係る関係者向け 講演会を開催する。</p>	<p>(5)小児慢性特定疾病自立支援事業 対象:潰瘍性大腸炎・クローン病の患者・家族等(4名) 時期:10月21日(月) 講演:「おなかも心も満足！お手軽ノンオイル料理」 講師:料理研究家 田中加奈子氏 患者交流会 担当:ちばIBD 竹井京子氏</p> <p>(6)思春期保健相談事業 思春期講演会を野田教育委員会と共催。 対象:学校保健会メンバー(教師・PTA等104名) 時期:11月19日(火) 講演:『本当にいいの？「寝る間を惜しんで勉強・仕事！」』 ～良い眠りは、人生を変える～ 講師:東京ベイ・浦安市川医療センター 病院管理者 神山潤氏(小児科医)</p>

令和元年度年度事業進捗状況

課名 地域保健福祉課(令和元年11月30日現在)

事業名	当年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
<p>3 成人・老人 保健事業</p>	<p>(1)介護老人保健施設実地指導 介護老人保健施設への実地指導(4年に1回) 実施予定あり</p> <p>(2)がん検診推進員育成講習会に参加する。 対象:市町村の推進員等</p> <p>※松戸健康福祉センターが開催 (松戸と輪番)</p> <p>(3)その他のがん対策事業 ア たばこの健康影響について啓発を行う。 (リーフレット、啓発グッズ等の配布)</p> <p>イ 食品衛生講習会で飲食店従事者に対して公共 の場・職場等における受動喫煙防止対策につ いて啓発する(年4回、6月頃)</p>	<p>(1)介護老人保健施設実地指導 実施予定なし</p> <p>(2)がん検診推進員育成講習会(松戸HC担当) (7月13日) 対象:保健推進員 等 講演「大腸がんの予防と早期発見」 講師 国府台病院 小飯塚医師</p> <p>(3)受動喫煙対策の推進 ア ・野田市関宿花火大会でうちわを配布(8月24日 1,000枚) ・所内のポスター掲示 ・野田健康づくり協議会発行の市民向け及び事業所向けリーフレットに 受動喫煙対策情報を掲載 ・医療立入説明会等にて医療機関関係者に県作成リーフレットを配付 (125枚) ・健康講演会にて事業者向けリーフレットを配布(55枚) など</p> <p>イ 改正健康増進法に係る受動喫煙対策に関する啓発の実施 対象:食品衛生講習会参加者(363名 6月に4回) 講話:「受動喫煙防止対策」 講師:野田健康福祉センター(野田保健所)職員</p>

令和元年度年度事業進捗状況

課名 地域保健福祉課（令和元年11月30日現在）

事業名	当年度事業の計画	
4 一人ひとりに応じた健康支援事業	<p>(1)健康講演会を開催する。 県立関宿高等学校の生徒を対象に「性感染症の予防と対策」、「たばこ対策」について講演することを検討(健康生活支援課担当の「青少年に対するエイズ等性感染症対策事業」と同時開催予定)</p> <p>(2)健康相談事業として住民からの電話・来所相談に応じる。</p>	<p>(1)講演会 対象:県立関宿高等学校全校生徒及び教職員(約250名) 時期:10月17日(木) 講演:「性感染症の予防と対策」、「たばこ対策」 講師:野田健康福祉センター(野田保健所)職員</p> <p>(2)健康相談として住民からの電話相談に応じた。 (7件 内訳:生活習慣病3、母の癌転移について1、癌に関する相談1、精神2)</p>
5 総合的な自殺対策推進事業	<p>関係者対象の自殺対策研修会</p>	<p>県主催の令和元年度自殺対策相談支援者研修会に出席した。 (令和元年11月27日開催)</p> <p>①講演:『大規模災害と自殺』 講師:千葉県精神保健福祉センター センター長 林 偉明氏</p> <p>②講演:『子ども・若者と自殺』 講師:千葉県警察少年センター 上席相談専門員 遊間 千秋氏</p>

事業名	当年度事業の計画	左の実績（進捗状況）
<p>6 地域・職域 連携推進事業</p>	<p>地域・職域連携推進事業 ア 野田健康づくり協議会を開催 年1回 活動テーマ:食と健康 イ 野田健康づくり協議会部会を開催 年3回 ウ 連携事業 ①情報発信:新聞・リーフレットの発行。 事業所向け(8月発行予定) 市民向け(8月発行予定) ②健康講演会(柏労働基準協会野田支部と共催) 。(9月予定) ③健康セミナーの開催。(12月予定)</p>	<p>地域・職域連携推進事業 ア 野田健康づくり協議会 (令和2年2月8日開催予定) イ 野田健康づくり協議会部会 (5月31日 部会員10名、9月6日 部会員13名、12月20日開催予定) ①情報発信:新聞・リーフレットの発行。 「いきいき新聞」事業所向け 5,000部(9月) 「健康づくりリーフレット」市民向け 9,500部(9月) ②健康講演会(柏労働基準協会野田支部と共催) 日時:9月18日 参加者:71名(職域関係者37名、協議会関係者12名、学生19名、講師3名) 対象:職域関係者、市民等 内容: 講演「職場における受動喫煙対策」講師 ライフケアセンタークリニック 山内医師 講演「改正健康増進法」講師 千葉県庁健康づくり支援課 塩川氏 体験「スモーカーライザー」講師 小張総合病院 石川保健師 ③健康セミナーの開催 日時:12月7日開催予定 対象:野田市小中学校PTA連合会員等 約150名 内容:講演「こころとからだの健康増進に対する身体の効果」 講師 東京理科大学 理工学部教養 柳田准教授 講演「シナプソロジー～L脳を混乱させる運動をして集中力を高めよう!～」 講師 ルネサンス野田 フィットネストレーナー 山田靖子氏</p>

令和元年度年度事業進捗状況

課名 地域保健福祉課（令和元年11月30日現在）

事業名	当年度事業の計画	左の実績（進捗状況）
	<p>④野田市健康づくりフェスティバルに参加。 (10月予定)</p> <p>⑤協議会構成機関・協力機関の開拓</p>	<p>④野田市健康づくりフェスティバルに参加 日時:10月20日(日) 来場者:844名 内容:市民向けリーフレット配布、パネル展示、アンケート調査</p> <p>⑤協議会構成機関・協力機関の開拓 ・協議会活動に協力を得られる機関(=協力機関)を開拓し、平成29年度0機関→平成30年度17機関→令和元年度20機関 ・協議会構成機関の健康に関する取組一覧表を作成。それをもとに、市民グループや事業所等が活用できるような出前講座一覧表を作成。次年度以降、市民や事業所に向けて情報発信していく予定。</p>

事業名	当年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
7 栄養改善事業	<p>(1)健康増進(栄養・運動等)指導事業</p> <p>ア 病態別個別指導</p> <p>イ 病態別栄養教室を開催 対象:潰瘍性大腸炎・クローン病の患者・家族等 時期:10月21日(月) 内容: 講演「おなかも心も満足!お手軽ノンオイル料理」 講師 料理研究家 田中加奈子氏 患者交流会 担当 ちばIBD 竹井京子氏</p> <p>ウ 地域における健康づくり推進事業を開催 対象:野田市小中学校PTA連合会会員 時期:12月7日 内容: 講演「こころとからだの健康増進に対する身体活動の効果」 講師 東京理科大学 柳田信也准教授 実技「シナプソロジー ～L脳を混乱させる運動をして集中力を高めよう!～」 講師 スポーツクラブルネサンス野田 運動指導員</p> <p>エ 食品事業者へ健康増進法や食品表示法に基づく食品表示等の指導を行う。</p> <p>オ 特別用途食品表示許可の申請受付</p>	<p>(1)健康増進(栄養・運動等)指導事業</p> <p>ア 病態別個別指導(2件)</p> <p>イ 病態別栄養教室を開催 対象:潰瘍性大腸炎・クローン病の患者・家族等(4名) 時期:10月21日(月) 内容: 講演「おなかも心も満足!お手軽ノンオイル料理」 講師 料理研究家 田中加奈子氏 患者交流会 担当 ちばIBD 竹井京子氏</p> <p>ウ 地域における健康づくり推進事業を開催予定 対象:野田市小中学校PTA連合会会員 時期:12月7日 内容: 講演「こころとからだの健康増進に対する身体活動の効果」 講師 東京理科大学 柳田信也准教授 実技「シナプソロジー ～L脳を混乱させる運動をして集中力を高めよう!～」 講師 スポーツクラブルネサンス野田 運動指導員</p> <p>エ 食品事業者へ健康増進法や食品表示法に基づく食品表示等の相談及び指導を行った。 相談・指導件数:16件</p> <p>オ 特別用途食品表示許可の申請受付 (新規許可申請 0件、変更・失効等申請0件、品質管理の定期的な報告1件)</p>

事業名	当年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
	<p>(2)給食施設指導 特定給食施設及び給食施設を対象に調査を実施 (給食運営現況報告 5月、栄養管理状況報告11月)</p> <p>ア 給食施設従事者等研修会を開催する。 (6月、1月頃)</p> <p>イ 特定給食施設等への給食施設個別巡回指導を行う。(施設数78施設 医療立入含む)</p>	<p>(2)給食施設指導 特定給食施設及び給食施設の調査・指導 (給食運営現況報告書 5月 76施設) (栄養管理状況報告書11月 78施設)</p> <p>ア 給食施設従事者研修会 対象:管内給食施設に従事する管理栄養士・栄養士・調理師等 ①参加者数:62名 時期:6月18日(火) 会場:野田市保健センター 講演:「給食施設における衛生管理」 講師:野田健康福祉センター(野田保健所)職員 ②時期:2月10日(月)予定 会場:野田市保健センター 講演:「給食施設における日本人の食事摂取基準(2020年版)の活用について」 講師:女子栄養大学 上西一弘 教授</p> <p>イ 特定給食施設等への給食施設個別巡回指導を行った。 (54施設 医療立入含む)</p>

令和元年度年度事業進捗状況

課名 地域保健福祉課(令和元年11月30日現在)

事業名	当年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
	<p>(3)健康ちば協力店推進事業 ア 新規登録の受付 イ 変更・廃止登録の受付</p> <p>(4)栄養関係団体等への育成・支援 ア 野田市食生活改善推進員への支援</p> <p>イ 千葉県調理師会野田支部 千葉県調理師講習会 対象:千葉県内の調理師 時期:8月26日(月) 内容:栄養と健康</p>	<p>(3)健康ちば協力店推進事業 ア 新規登録 0件※協力店登録店舗数13件 イ 変更・廃止登録の受付 2件(廃業のため、廃止)</p> <p>(4)栄養関係団体等の育成・支援 ア 野田市食生活改善推進員への支援</p> <p>イ 千葉県調理師会野田支部への支援 対象:飲食店等や給食施設において調理業務に従事する調理師(141名) 時期:8月26日(月) 講演:「栄養と健康」 講師:野田健康福祉センター(野田保健所)職員</p>

令和元年度年度事業進捗状況

課名 地域保健福祉課(令和元年11月30日現在)

事業名	当年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
	<p>ウ 調理師試験・調理師免許関係 調理師試験願書受付及び調理師免許申請事務</p> <p>エ 管内栄養業務連絡会 対象:行政栄養士等(8名) ①第1回 時期:6月18日(火) (給食従事者研修会と同日開催) 情報交換:「令和元年度事業計画について」 ②第2回 時期:11月29日 講演:「災害時の保健活動について」 (保健師管内研と共催)</p> <p>オ 栄養学生の実習指導の実施</p>	<p>ウ 調理師試験・調理師免許関係 調理師法に基づく免許、調理師試験関係事務 ①調理師試験 願書受付 ②免許関係 新規3件、書換10件、再交付6件</p> <p>エ 管内栄養業務連絡会 ①第1回 対象:野田保健所管内行政機関に勤務する栄養士(6名) 時期:6月18日(火) 情報交換:「令和元年度各所属栄養関連事業について」 ②第2回 対象:野田保健所管内行政機関に勤務する栄養士 時期:11月29日(金) 講演:「災害時の保健活動について」 (保健師管内研と共催)</p> <p>オ 栄養学生の保健所実習指導(3校8名)</p>
8 歯科保健事業	普及啓発 歯科保健に関する普及啓発を行う。	普及啓発 所内で、歯科保健に関するポスター掲示やリーフレット配架を行った。

令和元年度年度事業進捗状況

課名 地域保健福祉課（令和元年11月30日現在）

事業名	当年度事業の計画	左の実績（進捗状況）
9 精神保健福祉事業	<p>(1)精神保健福祉法に基づく法定事業</p> <p>ア 申請、通報、届出等による処理を行う。</p> <p>イ 管内病院からの医療保護入院者の入院届等の進達処理を行う。</p> <p>ウ 精神科病院実地指導(管内3病院)</p> <p>(2)精神保健福祉相談</p> <p>ア 精神科嘱託医師による相談日を開設する。 (月2回:第2金、第4金)</p> <p>イ 精神保健福祉相談員による相談を行う。 ※措置患者支援、訪問、面接、関係機関調整、ケースカンファレンスを行う。</p>	<p>(1)精神保健福祉法に基づく法定事業</p> <p>ア 申請、通報、届出等による処理を行った(47件)。 措置入院 13件、(緊急措置入院 4件)、措置入院不要 2件、 診察不要 32件</p> <p>イ 管内病院からの医療保護入院者の入院届等の進達処理を行った。 措置入院定期病状報告書 1件、入院届 159件 退院届 204件、病状報告書 244件</p> <p>ウ 精神科病院実地指導(管内3病院) 予定 令和元年10月1日 木野崎病院 令和元年12月3日 江戸川病院(実施予定) 令和元年12月6日 岡田病院(実施予定)</p> <p>(2)精神保健福祉相談</p> <p>ア 精神科嘱託医師による相談(相談件数:実13件、延13件)</p> <p>イ 精神保健福祉相談員による相談 来所 58件、電話 637件、電子・メール 0件 訪問相談 56件</p>

令和元年度年度事業進捗状況

課名 地域保健福祉課(令和元年11月30日現在)

事業名	当年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
	<p>(3)地域精神保健福祉関係事業 ア「地域精神保健福祉連絡協議会及び千葉県精神障害にも対応した地域包括ケアシステム代表者会議」を開催する。(平成31年1月30日予定)</p> <p>イ 一般普及啓発①精神保健福祉講座(産後うつ)母子保健従事者研修会と合同開催、又は②精神保健福祉講座(内容未定)一般市民向け</p>	<p>(3)地域精神保健福祉関係事業 ア 地域精神保健福祉連絡協議会(令和2年1月30日開催予定) * 地域包括ケアシステムに関する代表者会議を兼ねる</p> <p>イ 一般普及啓発 * 母子保健従事者研修会と合同開催(令和元年10月15日開催) 対象:関係機関職員、講師:武田直己医師(たけだメンタルクリニック院長) 内容:講演「地域でつくる周産期メンタルヘルス～松戸・柏の取り組みから～」 出席者19名</p>
10 肝炎治療特別促進事業	医療費助成事業 医療費助成事務及び療養費支払を行う。	医療費助成事業 申請受付 47名(新規15名、更新32名) 療養費支払 1件(10,290円)
11 難病対策事業	<p>特定医療費(指定難病)医療費助成等の申請事務を行う。</p> <p>(1)特定疾患:継続申請期間7月から9月 (2)指定難病(333疾病):新規 通年 継続申請期間7月から12月 (3)特定疾患・指定難病療養費支払い (4)先天性血液凝固因子障害等認定</p>	<p>特定医療費(指定難病)医療費助成等の申請事務</p> <p>(1)特定疾患 受給者 3名 (2)指定難病 受給者1,165名、新規申請 126名</p> <p>(3)特定疾患・指定難病等療養費支払: (45件 2,185,593円) (4)先天性血液凝固因子障害等 受給者 10名</p>

令和元年度年度事業進捗状況

課名 地域保健福祉課(令和元年11月30日現在)

事業名	当年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
12 民生委員・児童委員	民生委員・児童委員の委嘱・解嘱事務及び活動費、交付金事務に関する業務 ア 委員の委嘱・解嘱事務及び活動費、交付金事務に関する業務を行う。 イ 民生委員・児童委員活動費支給を行う。(年1回) ウ 民生委員・児童委員協議会及び推薦会交付金	民生委員・児童委員の委嘱・解嘱事務及び活動費、交付金事務に関する業務 ア 定数 206名 民生委員・児童委員 190名 主任児童委員 16名 現員 204名 民生委員・児童委員 188名 主任児童委員 16名 (任期期間 平成28年12月1日から令和元年11月30日) イ 活動費支給予定 (12月予定) ウ 協議会及び推薦会交付金支給(令和2年3月予定)
13 児童福祉	(1)特別児童扶養手当の認定及び支給業務 ※審査結果の確認し、必要に応じて再審査を要請する。 (2)特別児童扶養手当事務監査 県の監査あり (3)児童手当事務指導監査 なし	(1)特別児童扶養手当の認定及び支給業務 新規・移管 22名 受給資格者 270名、支給停止者 29名 ※審査結果の確認を行った。再審査要請は0件。 (2)特別児童扶養手当事務監査 (前年度国の監査があり今年度は監査なし) (3)児童手当事務指導監査 (2年に1度の監査のため、今年度は実施なし)
14 ひとり親家庭等福祉	母子・父子・寡婦福祉資金の貸付業務等 ア 母子・父子福祉資金貸付審査を行う。 イ 償還金滞納分の徴収を行う。 ウ 違約金の徴収を行う。 エ 違約金の不徴収審査を行う。	母子・父子・寡婦福祉資金の貸付業務 ア 貸付審査 申請なし イ 償還金滞納分の徴収 14名 104件 795,224円 ウ 違約金の徴収 2名 2件 8,900円 エ 違約金の不徴収審査 2名 33件 1,242,900円 違約金の発生状況 10名 37件 446,500円

令和元年度年度事業進捗状況

課名 地域保健福祉課（令和元年11月30日現在）

事業名	当年度事業の計画	左の実績（進捗状況）
15 高齢者福祉	(1)満百歳者に対する祝品等贈呈事業 (2)老人福祉施設入所法外援護給付金支給事業 年に3回支給する	(1) 満百歳者に対する記念品等贈呈事業 対象者 24名、 内閣総理大臣からの表彰状、記念品(銀杯)贈呈 (2)老人福祉施設入所法外援護給付金支給事業 対象者 8名、 支給済額 150,400円(4月から7月分) 対象者 8名、 支給済額 150,400円(8月から11月分)12月6日支払予定
16 障害者福祉	(1) 在宅重度知的障害者及びねたきり身体障害者福祉手当給付事業 野田市が行う手当の給付に対して補助金の交付を行う。 (2)重度障害児・者日常生活用具取付費補助事業 野田市が行う 日常生活用具の取付に必要な経費の補助金の交付を行う。 (3) 障害者差別相談事業 障害のある人への差別に関する相談や啓発活動を行う。	(1) 在宅重度知的障害者及びねたきり身体障害者福祉手当給付事業費補助事業 野田市が行う手当の給付に対して補助金の交付を行う。 ア 在宅重度知的障害者 144名(見込み) イ ねたきり身体障害者 1名(見込み) 補助金交付(令和2年3月予定) (2) 重度障害児・者日常生活用具取付費補助事業 野田市が行う 日常生活用具の取付に必要な経費の補助金の交付を行う。 補助金交付(令和2年3月予定) (3) 障害者差別相談事業 障害のある人への差別に関する相談や啓発活動を行った。 相談件数 差別等 0件、その他0件 障害者条例周知活動 80件
17 配偶者暴力相談支援事業	配偶者暴力相談支援事業 DV相談・支援を行う。	配偶者暴力相談支援事業 DV相談・支援を行った。 (1) 電話相談 実数15名 延18名 (2) 来所相談 実数2名 延3名
18 戦傷病者の援護	戦没者遺族・戦傷病者等の援護事業 (1)戦没者追悼式参列予定(11月9日) (2)手帳保持者からの申請により補装具の給付等を行う。	戦没者遺族・戦傷病者等の援護 (1)戦没者追悼式に参列 (11月13日) (2)補装具の給付 (修理1件) (戦傷病者手帳所持者2名)

令和元年度年度事業進捗状況

課名 地域保健福祉課（令和元年11月30日現在）

事業名	当年度事業の計画	左の実績（進捗状況）
19 中核地域生活支援センター事業	<p>中核地域生活支援センター事業</p> <p>(1)中核地域生活支援センターのだネット運営委員会</p> <p>(2)中核地域生活支援センター事業に係る意見交換会</p> <p>(3)健康福祉センター・中核地域生活支援センター野田圏域連絡調整会議</p> <p>※連絡調整会議は平成29年度から中核地域生活支援センター事業実施要綱が改正され、健康福祉センターと共催することとなった。</p>	<p>中核地域生活支援センター事業</p> <p>(1)中核地域生活支援センターのだネット運営委員会（令和元8月15日開催 出席者8機関15名）</p> <p>(2)中核地域生活支援センター事業及び市町村における包括的相談支援体制に係る意見交換会（県庁健康福祉指導課主催で実施。実施未定。）</p> <p>(3)健康福祉センター・中核地域生活支援センター野田圏域連絡調整会議（令和2年2月13日実施予定）</p>
20 生活保護法	<p>生活保護法による被保護児童・生徒の修学旅行支度費支給事業</p> <p>修学旅行支度費の支給を行う。</p>	<p>生活保護法による被保護児童・生徒の修学旅行支度費支給事業</p> <p>修学旅行支度費の支給</p> <p>小学校（1人3,000円）（市からの申請があり次第随時）</p> <p>中学校（1人5,000円） 16名</p>

令和元年度年度事業進捗状況

課名 健康生活支援課(令和元年11月30日現在)

事業名	当年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
1 結核予防事業	(1) 健康診断 ア 定期健康診断の実施 イ 家族、接触者及び管理健診の実施 …1回/月(原則) (2) 公費負担申請及び措置への対応 ア 感染症法第37条(入院患者の医療) イ 感染症法第37条の2(結核患者の医療)	(1) 健康診断 ア 定期健康診断の実施状況(30年):22,033人 イ 家族、接触者及び管理健診の実施 (ア)保健所実施健診数:46人 (イ)結核患者発見数:1人(LTBI 1名) (ウ)事業所等集団健診 a対象集団数:6施設 b対象延人数:34名(保健所実施:13名) c結核患者発見数:0人(LTBI 0名) (2) 公費負担申請及び措置状況 ア 感染症法第37条(入院患者の医療) (ア) 新規申請件数:4件 (イ) 延長申請件数:5件 イ 感染症法第37条の2(結核患者の医療) (ア) 新規申請件数:14件 (イ) 延長申請件数:8件

事業名	当年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
2 感染症予防事業	<p>(1) 感染症の予防・防疫 1～5類感染症発生届出への対応</p> <p>*発生した場合、まん延防止対策指導、感染源検索等を関係機関と連携し、対応していく。</p> <p>(2) 各種訓練の実施 ア 新型インフルエンザ発生対応訓練(11月) イ 防護服着脱等訓練(5月)</p> <p>(3) 感染症予防のための啓発 ア 学校関係者等への啓発 イ ポスター・リーフレット・ホームページ等を活用した啓発</p>	<p>(1) 感染症の予防・防疫 ア 1、2類感染症発生届出数(結核を除く): 0件 (健康調査対象者0人、検査実施0件) イ 3類感染症発生届出数: 7件 (健康調査対象者24人、検査実施30件) ウ 4類感染症発生届出数: 2件 (健康調査対象者2人、検査実施0件) エ 5類感染症発生届数: 22件 (健康調査対象者10人、検査実施3件) オ 同行者等調査依頼数: 4件 (健康調査対象者6人、検査実施10件) カ 5類感染症集団発生: 9施設、277人 (うち感染性胃腸炎: 5施設)</p> <p>(2) 各種訓練の実施 ア 新型インフルエンザ等発生時対応訓練(情報伝達訓練、患者発生時対応訓練、医療機関連絡会)(11/1) イ 防護服等着脱訓練(5/9,10)</p> <p>(3) 感染症予防のための啓発 ア 医療機関・学校・保育・社会福祉施設関係者への啓発(4回実施済) イ ポスター・リーフレット・ホームページ等を活用した啓発(随時)</p>
3 感染症予防対策事業	<p>(1) 感染症診査協議会 ア 委員: 5名 イ 定期: 第2,4水曜日開催 ウ 臨時: 随時開催</p>	<p>(1) 感染症診査協議会 ア 委員: 5名 イ 定期: 第2,4水曜日開催: 16回 ウ 臨時: 随時開催: 3回</p>

令和元年度年度事業進捗状況

課名 健康生活支援課(令和元年11月30日現在)

事業名	当年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
4 結核・感染症発生動向調査事業	(1) 結核発生動向調査	(1) 結核発生動向調査 ア 新登録 (ア) 結核患者:13人 (イ) 潜在性結核感染症患者:3人 イ 登録者数:51人
5 エイズ予防対策事業	(1)正しい知識の普及啓発 ア 野田市健康フェスティバル イ ストップ・エイズウィーク2019(11/25～12/1) ウ 青少年に対するエイズ等性感染症対策講習会(10月、他) (2)エイズ相談 電話相談等への対応 (3)HIV検査等 30回実施(夜間検査:6回、日中検査:24回)	(1) 正しい知識の普及啓発 ア 10/20野田市健康づくりフェスティバル パンフレット、啓発グッズ配布予定:各500個 イ ストップ・エイズウィーク2019(12/1～12/7) ウ 青少年に対するエイズ性感染症対策講習会:1回(10/17) (2) エイズ相談 ア 電話相談:4件 イ 来所相談:2件 (3) HIV検査等 ア 19回実施(夜間検査:4回、日中検査:15回) イ HIV検査:74人 ウ クラミジア検査:59人 エ 梅毒検査:74人 オ C型肝炎検査:73人 カ B型肝炎検査:73人
6 難病相談事業	(1)在宅療養支援計画策定・評価事業 (2)訪問相談員事業 ア 訪問相談員派遣:23回 イ 訪問相談員育成:2回(6月、3月) (3) 医療相談事業 1回 (4)相談・指導	(1) 在宅療養支援計画策定・評価会議 ア 在宅療養支援計画策定・評価会議:4回 (2) 訪問相談員事業 ア 訪問相談員派遣:8回 イ 訪問相談員育成:2回(8/9、9/12) (3) 医療相談事業 講演会:1回(10/21) (4)相談・指導 訪問:実6件 延16件、 面接:実7件 延9件、 電話:40件

令和元年度年度事業進捗状況

課名 健康生活支援課(令和元年11月30日現在)

事業名	当年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
7 原爆被爆者対策事業	(1) 被爆者健康診断 2回実施(5/14、11/12) (2) 被爆者手帳交付 現数:33名 (3)各種手当給付	(1) 被爆者健康診断 ア 第1回:受診2名(5/14) イ 第2回:受診4名(11/12) (対象33名) (2) 被爆者手帳交付 現数:33名 (3)各種手当給付 ア 医療特別手当受給者:2名 イ 健康管理手当受給者:27名 ウ 保健手当受給者:1名 エ 健康手当(県単)受給者:29名
8 石綿による健康被害の救済給付制度	(1) 石綿による健康被害救済制度に関する申請受付	(1) 石綿による健康被害救済制度に関する申請受付 ア 石綿による健康被害の救済に関する法律認定申請:0件 イ 未申請死亡者に係る特別遺族弔慰金・特別葬祭料請求:0件

事業名	当年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
<p>9 食品衛生指導事業</p>	<p>(1) 営業許可 業者からの申請にもとづき許可を行う。</p> <p>(2) 営業施設の調査及び監視指導 要許可施設監視指導件数 1,400件</p> <p>※苦情、食中毒疑い、食中毒関連調査対し、迅速に対応する。</p> <p>(3) 食品の収去検査 収去検体数 125検体</p> <p>*管内施設の状況 要許可施設数:2,243件(533件) 不要許可施設数:1,302件(136件) 計:3,545件(669件) (数字)食品機動監視課所掌分再掲</p>	<p>(1)営業許可 ア 新規許可件数:153件 イ 継続許可件数:163件</p> <p>(2) 調査及び監視指導件数 ア 新規営業施設調査:153件 イ 要許可監視指導件数:892件 (ア) 営業停止:0件 (イ) 無許可件数:0件 (ウ) 指導票交付件数:0件 (エ) 違反食品:0件 ウ 苦情処理等件数:25件 エ 食中毒処理件数:0件 オ 食中毒関連調査件数:7件</p> <p>(3) 食品の収去検査 ア 健康生活支援課 (ア) 収去検体数:10検体 (イ) 違反検体数:0検体 イ 食品機動監視課 (ア) 収去検体数:48検体 (イ) 違反検体数:0検体</p>

令和元年度年度事業進捗状況

課名 健康生活支援課(令和元年11月30日現在)

事業名	当年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
	<p>(4) 夏期における食中毒等の事故防止対策 ア 食品衛生夏期対策期間の事業推進 6/1から9/30まで イ 夏の食品安全推進月間の実施 7/16から8/15まで ウ 食中毒予防強調期間の実施 8/1から8/31まで エ 食中毒予防パレードの実施 8月 オ 食中毒警報発令制度の実施 (ア) 食中毒注意報 6/1発令 9/30解除 (イ) 食中毒警報 県からの発令、解除に基づく カ 食品衛生講習会の実施:6回</p> <p>(5)HACCPによる衛生管理の推進 食品事業者に対し、HACCP導入時の技術的助言及び導入後の監視指導を行う。</p>	<p>(4) 夏期における食中毒等の事故防止対策 ア 食品衛生夏期対策期間の事業推進 6/1から9/30まで イ 夏の食品安全推進月間の実施 7/16から8/15まで ウ 食中毒予防強調期間の実施 8/1から8/31まで エ 食中毒予防パレードの実施 8/1 オ 食中毒警報発令制度の実施 (ア) 食中毒注意報 6/1発令 9/30解除 (イ) 食中毒警報 7/29発令 9/30解除 カ 食品衛生講習会:8回(635名)</p> <p>(5)HACCPによる衛生管理の推進 食品事業者に対し、HACCP導入時の技術的助言及び導入後の監視指導を行っている。</p>
10 狂犬病予防事業	(1) 犬による危害防止対策事業 苦情等に対し、迅速に対応する。	<p>(1) 犬による危害防止対策事業 ア 苦情受理件数(71件) イ 犬によるこう傷届数(10件) ウ 行政措置等 (ア) 措置命令書交付数:0件 (イ) 始末書徴収数:5件 (ウ) 口頭説諭:5件</p>

令和元年度年度事業進捗状況

課名 健康生活支援課(令和元年11月30日現在)

事業名	当年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
11 動物の愛護及び管理事業	(1) 動物の適正な飼養の普及徹底	(1) 動物の適正な飼養の普及徹底 ア 苦情受理件数(76件) (ア) 猫:66件 (イ) その他:10件 イ 不要犬・不要猫収集頭数(4件) (ア) 犬:7頭 (イ) 猫:6頭 ウ 負傷動物への対応数(6件) (ア) 犬:0件 (イ) 猫:6件 エ 動物に関する相談件数(306件) (ア) 犬:156件 (イ) 猫:140件 (ウ) その他:10件

令和元年度年度事業進捗状況

課名 健康生活支援課(令和元年11月30日現在)

事業名	当年度事業の計画	左の実績(進捗状況)
12 環境衛生指導事業	(1) 営業六法関係施設の監視等 ア 興行場(3施設) : 3件 イ 旅館(15施設) : 15件 ウ 公衆浴場(15施設) : 15件 エ 理容所(128施設) : 35件 オ 美容所(193施設) : 93件 カ クリーニング所(79施設) : 31件 (2) 畜舎施設の指導 ア 畜舎(7施設) : 7件 (3) 温泉施設の指導 ア 温泉(4施設) : 3件 (4) 遊泳用プールの調査 ア 遊泳用プール(7施設) : 7件 イ 通年営業プール(再掲)(4施設) : 4件 (5) 特定建築物の立入検査 ア 店舗、学校、集会場等(33施設) : 8件	(1) 営業六法関係施設の監視等 ア 興行場(3施設) : 0件(0件) イ 旅館(15施設) : 15件(0件) ウ 公衆浴場(15施設) : 10件(0件) エ 理容所(128施設) : 2件(2件) オ 美容所(196施設) : 85件(5件) カ クリーニング所(79施設) : 18件(3件) ※()内は新規現地調査 (2) 畜舎施設の指導 ア 畜舎(7施設) : 7件 (3) 温泉施設の指導 ア 温泉(2施設) : 1件 (4) 遊泳用プールの調査 ア 遊泳用プール(7施設) : 3件 イ 通年営業プール(再掲)(4施設) : 0件 (5) 特定建築物の立入検査 ア 店舗、学校、集会場等(34施設) : 7件(1件) (立入対象施設数34=全特定建築物数41-公共施設等7)